

数値の計算方法について

「とても重要である」 / 「とても出来ている」 . . . . . 7  
 「やや重要である」 / 「やや出来ている」 . . . . . 5  
 「あまり重要でない」 / 「あまり出来ていない」 . . . . . 3  
 「重要でない」 / 「出来ていない」 . . . . . 1

ニーズ度の計算方法について

**重要度 × (8 - 実現度)**  
 ニーズ度の最高ポイントは49  
 ニーズが25ポイントを超える項目は青いセルになります。

H28.7 学校評価アンケート結果【保護者】

質問項目	▲ 重要度 ▼	▲ 実現度 ▼	▲ ニーズ度 ▼
学校が、「わかる・できる・楽しい」授業をめざしていること	6.7	4	26.8
学校が、集団での学び合いを大切にしていること	6.5	4.4	23.4
子どもが家庭で読書をする事	6	3.1	29.4
学校が、授業と家庭学習をつなげて学力を高めようとし、家庭もその環	6.3	3.8	26.5
七条中ブロック4校が連携して、ルールやマナーの大切さを指導してい	6.3	3.7	27.1
七条中ブロック4校が連携して、いじめや暴力を許さない学校づくりに努	6.7	3.7	28.8
七条中ブロック4校が連携して、「あいさつ」の習慣化に取り組んでいる	6.4	4.1	25
家庭の中で挨拶(おはよう、おかえりなど)すること	6.6	5.3	17.8
七条中ブロック4校が連携して、人の役に立つ活動を通じて自己有用感	6	3.2	28.8
子どもと一緒に食事(朝ご飯・夕ご飯)をとること	6.4	5	19.2
子どもが8時間程度の睡眠を取ること	6	3.4	27.6
学校が、健全な心と体を育むために、薬物乱用防止教室や情報教育、	6	3.7	25.8
親が子どもに家族の一員として役割を持たせること	6.4	4.1	25
PTA活動・学校行事・懇談会に参加すること	4.3	3	21.5
子どもが地域行事やボランティア活動に参加すること	4.6	2.2	26.7
学校が、ホームページやおたより、掲示板などで積極的に情報発信し	4.4	1.9	26.8

H28.7 学校評価アンケート結果【生徒】

質問項目	▲ 重要度 ▼	▲ 実現度 ▼	▲ ニーズ度 ▼
中学校の勉強がよく分かること	6.6	4.4	23.8
授業の中で、友達と話し合う場面があること	5.8	4.8	18.6
皆の前で自分の考えを发表或し、書いて伝えたりすることができるこ	6.1	4.1	23.8
学校外でも読書すること	5.2	3.5	23.4
家庭で1時間以上学習すること	6	3.7	25.8
ルールを守り、マナーを心がげること	6.4	5.3	17.3
友達を大切にすること	6.7	5.7	15.4
自分から進んで気持ちの良い「挨拶」をすること	6.2	5.2	17.4
自分がした事で人にありがとうと言ってもらえること	6.1	4.8	19.5
七条中学校の生徒であることに誇りが持てること	5.5	4.2	20.9
係りや委員会の活動、学校行事などに進んで取り組むこと	5.9	4.8	18.9
朝ご飯を食べること	6.6	6.1	12.5
8時間程度の睡眠を取ること	5.8	4	23.2
パソコンやゲーム、携帯電話やスマートフォンなどを使うときは、家の人	5.1	3.3	24
家庭でお手伝いをすること	5.8	3.9	23.8
地域行事(祭りや運動会など)やボランティア活動に参加すること	4.3	2.5	23.7
学校からのお知らせを保護者に渡したりその話題で話をすること	5.7	4.4	20.5

## H28.7 学校評価アンケート結果【教職員】

質問項目	▲ 重要度 ▼	▲ 実現度 ▼	▲ ニーズ度 ▼
授業の目標を明示し、前時までの復習を取り入れること	6.7	4.9	20.8
発問を磨き、学習集団として協働が発生する授業を心がけていること	6.3	4.5	22.1
教科や領域、単元の特性に応じた言語活動を適切に位置付けるようにしていること	6.2	4.2	23.6
生徒に読書の楽しさを伝え、学校外でも読書をするように働きかけること	6	3.6	26.4
生徒が意欲・関心を持てる家庭学習課題を定期的に出すとともに、点検・指導を行うこと	5.7	3.8	23.9
ルールを徹底し、マナーを推奨するという一貫した指導を行うこと	6.5	5.1	18.9
校内にいじめ・暴力が存在する可能性を認識するとともに、予防的生徒指導を行うこと	6.7	5.2	18.8
あいさつの習慣化に向け、学校や自身が行っている(心掛けている)ことを伝えること	6.2	5	18.6
生徒の自己有用感が高まるような機会づくりを教育課程の中で行うこと	6.4	4.4	23
生徒が自ら判断・決定し、実行する「ボトムアップ」の仕掛けを行うこと	6.3	4	25.2
朝ご飯・8時間睡眠など、基本的な生活習慣の確立に向けて生徒・保護者に働きかけること	6.1	3.6	26.8
薬物乱用、ICTの普及、性の問題など喫緊の課題に高い関心をもち、課題に取り組むこと	6.3	3.9	25.8
学校行事・公開授業・保護者会など、保護者の方に学校へ足を運んでもらうこと	5.6	4.4	20.2
小学校と連携して授業改善や生活指導に取り組むこと	5.4	3.5	24.3
生徒が地域行事やボランティア活動に参加するよう働きかけること	5	2.5	27.5
個人情報の保護を意識しながら、七中教育の魅力や現状を積極的に発信すること	6.1	3.6	26.8

☆7月学校評価アンケート結果より

○保護者について、学校教育への関心がとても高い

- ・子どもたちの学習面(授業・家庭学習・読書等)
- ・子どもたちの心身の健康面
- ・七条中ブロック4校連携・協力した取り組み
- ・学校の様子

などについてニーズ度が高く、学校教育への思いが大きい。

○生徒について、学校生活全般について努力している

- ・一人ひとりの生活習慣やルール守っての行動。
  - ・学習に対する頑張り。
- など個人として、集団として各々が頑張っているが、ひとりでの学習等については不十分のようである。(家庭学習と読書)

○教職員について、昨年度よりステップアップした小中連携を意識した教育活動の実践

- ・七条中ブロックでの連携を図った教育活動の強化
  - ・子どもの主体的な学習活動にむけた授業改善
- など一歩進んだ取組もあるが、授業と家庭学習がつなげた取組・自己有用感をもてる取組・広報活動について改善の必要がある。